

町の生活情報紙
— IIDE PUBLIC RELATIONS —

広報いいいで

12

10, December
2009
Vol.993



Contents

この冬も安全に過ごすために

飯豊町冬支度～雪と共存して暮らす～

町の元気は、住んでいる人の笑顔から生まれる

輝く“いいで人”

日本一の森林資源が地域にエネルギーを起こす

飯豊町バイオマス製造施設稼動開始

- 03 飯豊町冬支度～雪と共存して暮らす～
- 08 輝く“いいで人”
宇津木啓子さん・達男さん夫妻／新野せつ子さん／第一小
／がんばりの軌跡
- 10 まちかどNEWS
飯豊中学校吹奏楽部定期演奏会／なかつがわ農家民宿組
合「農家民宿祭り」／自主防災組織推進セミナーほか
- 12 直伝おふくろの味
- 13 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 14 リレーエッセー校長室便り／随想町長の見て歩き
- 15 手ノ子スキー場オープン
- 16 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 18 飯豊町バイオマス製造施設稼働開始
～日本一の森林資源が地域にエネルギーを起こす～
- 20 未来につなぐ～いいでの美しさをいつまでも～

町のホームページから

さらに情報を！

町からのお知らせや情報は、
飯豊町ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
でも紹介しています。
知りたい情報は、「検索キーワード」を、ホームページの
検索ボックスに打ち込んでください。当該ページへ簡単
に移動することができます。

こちらのボックスに
「検索キーワード」を
打ち込んでください。



表紙

今月の親子

岩倉在住

長谷部義勝さん(47歳)
千春さん(32歳)
優太くん(3歳)



左から義勝さん、優太くん、
千春さん

お父さんと優太くんで飾ったクリスマスツリー。冬の寒さを吹き飛ばし、家族に元気を与えてくれます。優太君もクリスマスが待ち遠しい様子。実は、お母さんは、12月中に第2子の出産を控えています。弟・妹の誕生は、優太君にとって何よりも素敵なクリスマス・プレゼントになりそうです。



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。



飯 豊 町
冬 支 度

写真／中・萩生地区内

雪と共存して暮らす

正直言って、雪は厄介者^{やっかい}？

でも考えてみてください。

雪がなければ、飯豊町の誇りである

清らかな水に育まれたおいしい農産物も

四季に富んだ美しい農村風景もありえません。

「厄介者の雪」から「共存する雪」へ。

冬の生活の安全は、私たちの心がけ次第です。

これから毎日欠かせなくなる

「除雪」について考えます。

Winter
in Iide Town

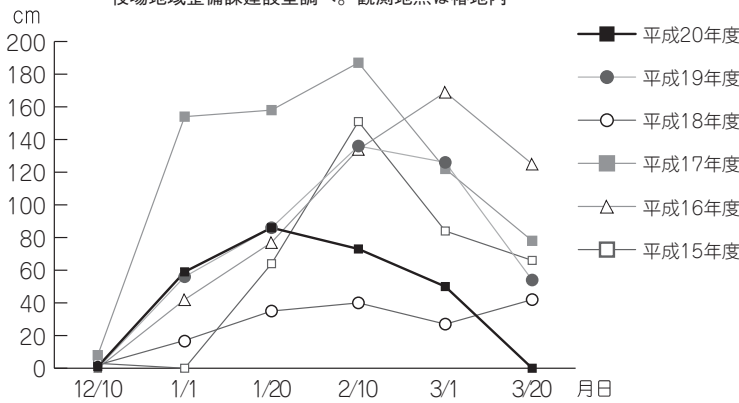
道路の除雪

生活の「足」を確保する大切な道路の除雪。町の除雪作業の現状や現場で起きていることなどをレポートします。



過去5年間の積雪の推移

役場地域整備課建設室調べ。観測地点は椿地内



平成20年度の町道除雪車稼働状況

期間/平成20年12月1日～21年3月31日(121日間)

除雪車台数	25台
総出動回数	1,069回
1台当りの平均出動回数	42.76回
総稼働時間	3,451時間
1台当りの平均稼働時間	138.04時間
1台1回当りの平均稼働時間	3.22時間

平成20年度に町が除雪に要した経費

約1億1,184万円

平成21年度の町道除雪体制

期間/平成21年12月1日～22年3月31日(121日間)

除雪車台数	28台
除雪延長	156.9km (全体の約53%)
出動基準(車道)	新雪が15cm以上の場合または15cm以上になると判断される場合。 ただし、中津川地区以外は1月と2月は10cm。
出動基準(歩道)	新雪が20cm以上の場合または20cm以上になると判断される場合。

※詳細は、11月26日発行の広報いいでお知らせ版をご覧ください

道路の除雪に関する問合せ先

町道

役場地域整備課建設室

☎72-2111内線156・157・158

県道

置賜総合支庁西置賜道路計画課

維持管理担当☎88-8229

除雪力の強化を目指して

町では、今年度新たに除雪車2台を購入し、体制を強化しました。

1台は除雪幅1.3mの小型ロータリー除雪車で、主に歩道の除雪にあたります。もう1台はさらに小型な1人乗り除雪車で、歩道や高齢者世帯の宅道除雪などに使用される予定です。



町道の除雪は誰がしているの？

除雪車による町道などの除雪は、町が町内の建設業者七社で構成する飯豊町除雪共同企業体に委託して行っています。十一月二十五日には、役場で今季の作業に向けた安全祈願祭が行われ、オペレーターや関係者など約五十名が参加しました。共同企業体を代表して高橋司さん(樋口建設株式会社常務取締役)があいさつし「オペレーター間の打ち合わせを十分に行い、無事故で苦情のない作業に努めたい」と安全な業務の遂行を誓いました。



除雪費用はどのくらいかかるの？

昨年度は比較的積雪量が少なく、雪解けが早い冬でした。それでも町が費

除雪の範囲は増やせないの？

やした除雪事業費は、約一億千八百四十万円かかりました。除雪作業の委託、消雪の保守管理、除雪車の修理・点検など支出は多岐にわたります。町は常に除雪ルートを検証し、効率的な作業に努めています。

住民の皆さんが安全で安心な冬の生活ができるよう行政が最大限の努力をすることは当然のことです。しかし近年の厳しい財政状況では、除雪に対するすべての要望に応えることは難しいのが現状です。予算や人員の制約から町の除雪が行き届かないところは、地域の皆さんにお願いせざるを得ません。現在、町内では萩生、東部、西部地区で、地域の住民の方々で組織する団体が、通学路の歩道や高齢者世帯の宅道などの除雪に当たっています。



町道除雪オペレーター 渡部 喜良さん

Watanabe
Kiyoshi

わたなべ・きよし◎1952年3月、上原生まれ。除雪オペレーター歴28年目のベテラン。現在は樋口建設株式会社として中津川地区の除雪を担当。中津川むらづくり協議会会長としても活躍している。上原在住

積雪によって地形が変わる、慣れが一番危険

【瞬時に求められる状況判断】

朝4時に除雪車に乗り込み30分の暖機運転後、作業を開始します。

除雪車は大きいわりには、実は繊細な機械です。日々の点検で故障を防ぐことが、迅速で安全な除雪につながっていると思っています。

運転席では、ハンドル、方向レバー、オーガの操作など一度に3つのことを瞬時に判断して運転をしなければなりません。さらに雪が積もると障害物はすっかり埋もれて見えなくなり、一層慎重な操作が求められます。積雪によって地形が変わり、吹雪の日、地元に住んでいる私でも判断に迷うことがあります。何事も「慣れ」が一番危険なことだと認識しています。

【町民の皆さんにお願いしたいこと】

12月中の降り初めの雪はべたつきやすく、対向車が滑って除雪車に向かってくることがよくあります。冬道は、どうか余裕を持って安全運転をお願いします。

また作業は、視界の悪い朝夕が多いです。犬の散歩などで歩行する方は、反射材を着用し、私たちに存在が分かるようにお願いします。

【後継者育成の課題】

オペレーターは年々高齢化が進み、後継者が不足しています。町には、オペレーターが通年で仕事ができるような仕組みを考え、若者の雇用の場としてその育成を検討してもらいたいです。

町道除雪オペレーター&県道除雪担当者

現場インタビュー

安全な道路の確保のために業務に励む現場の声をインタビュー。私たちが協力できることは何かを探る。

Winter
in Iide Town



置賜総合支庁建設部西置賜道路計画課 安部 吉広主査

Abe
Yoshihiro

あべ・よしひろ◎1975年4月、長井市生まれ。山形県職員。98年4月入庁。東京事務所、県庁河川砂防課などを経て08年4月から現職。西置賜地区管内の県道除雪の指揮を執る。長井市今泉在住

作業中の除雪車を無理に追い越さないで

【冬道の交通事故を防ぐために】

県道の場合、車道がおおむね10cm、歩道は20cmを出動基準積雪としています。平地と山間部では雪の降り方が異なりますので、降雪の状況に応じて受託業者さんの判断をお願いします。

冬期間の交通事故は、圧雪・凍結によるスリップがほとんどです。坂道や橋の上、日当たりの悪い場所などを重点的に融雪剤をまくなど事故の要因をつくらないように配慮しています。

【県道除雪の作業体制】

飯豊町の場合は、県道樺川西線を境に2工区に分け、合わせて18台の除雪車を他市町の工区と併用

しながら作業しています。朝は、早いところで午前3時ごろから開始し、交通量や状況に合わせて第1種から第3種に区分して優先路線の順に行われます。

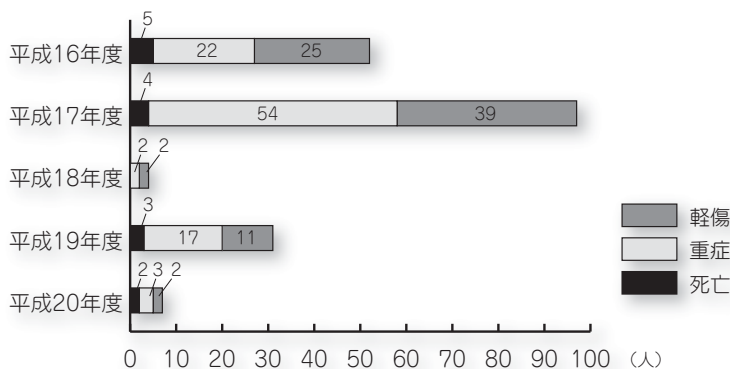
【起こりやすい事故やトラブル】

除雪車の無理な追い越しによる衝突事故が、全国で毎年のように起きています。雪道では時間に余裕を持ち、無理な追い越しをしないようにお願いします。

また、道路除雪後の雪が各戸の出入り口に残ってしまうわけですが、その雪片づけをして欲しいという苦情の電話をお受けします。ご面倒ですが、各戸で道路外への排雪をお願いします。どうかご理解とご協力をお願いします。

置賜3市5町における雪害(人的被害)の状況

データ/置賜総合支庁総務企画部総務課調べ



家庭の除雪

屋根の雪下ろしや除雪機で作業中の事故が後を絶ちません。なぜ起こるのか、その原因を検証します。



高齢者のみ世帯の事故が多発

雪害の被害件数は、積雪量と比例する傾向があるようです。上のグラフを見てわかるように、積雪量の多かった平成十六年、十七年度はそれぞれ五十二件、九十七件の人的被害が、置賜総合支庁に報告されています。

しかし、積雪量が少ないからと言って、事故が無くなるわけではありません。本町では昨年度中に事故は報告されていませんが、一昨年の平成十九年度には、二名の尊い命を無くしています。その状況は類似しており、いずれも八十歳代の高齢者が、屋根からの落雪に埋もれ、死亡したものです。今、高齢者が被害に遭うケースが多発しています。しかも高齢者の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯で発生していることが、心を痛めます。

事を急いでの作業が事故のもと

雪害の人的被害で最も多い事故は、屋根の雪下ろし中の事故です。次に軒下での落雪による事故、除雪機での事故の順になっています。この三つだけで事故全体の九割を占めています。

さらに、事故の原因としては、作業を急ぐあまり、注意力が散漫して発生したもののがほとんどです。家庭での除雪は、時間に余裕をもって、あせらず安全第一で確実にを行うことが大切のようです。

家庭内での除雪作業中になぜ事故は起こるのか？
2人のエキスパートから話を聞いた。

地域の結束を生かして安全な冬を

【除雪の作業は1人でしないで】

近年に飯豊町で起きた雪害の死亡事故は、いずれもお年寄りの方が1人で作業をしていた最中に起きたものです。高齢者のみの世帯が増えている現状を考えれば、今後もこのような事故は当然増えると予想されます。

事故を未然に防ぐには、1人で作業をしないことが原則です。屋根に上るときは、家族の方が下で監視し、軒先の雪の状態を教えてあげるなど注意を呼びかけながら行ってください。また、軒下での作業に夢中になり、上からの落雪への注意を忘れないでください。

1人暮らしの方は、親族や近所の方に除雪をすることを声がけし

てから始めてください。声をかけられた方は適時に様子を見てあげる協力をしてあげてください。

【現状を把握してから作業を始める】

私が寒河江警察署にいるときにこんな事故がありました。若い方が軒下から屋根の雪を突いて落としたところ、予想以上の落雪が直撃し大けがをしました。教訓としては、屋根の形状と積雪の状態をきちんと把握してから慎重にすべきだということです。

ほかにも冬は危険がたくさんあります。雪道のスリップ事故、暖房器具による火災など細心の注意が必要です。飯豊町が持つ地域の結束を生かして今後も、安全・安心なまちづくりを進めていきましょう。

Interview



山形県長井警察署地域課飯豊駐在所
柏倉健次郎警部補 Kashiwagura Kenjiro

かしわぐら・けんじろう◎1952年6月、大江町生まれ。71年山形県警察官拝命。新庄警察署、鶴岡警察署などを経て08年4月から現職。「地域の安全・安心を守る」を使命感に日夜職務に当たる。趣味はスキー。椿在住

雪下ろしの 8つの鉄則

- ①屋根の雪のゆるみに注意
- ②安全な服装で
- ③命綱を使う
- ④はしごはしっかり固定
- ⑤使いやすい除雪道具を
- ⑥2人以上で作業
- ⑦無理な作業はしない
- ⑧足場はいつも注意



1



2



3

除雪機の ポイント

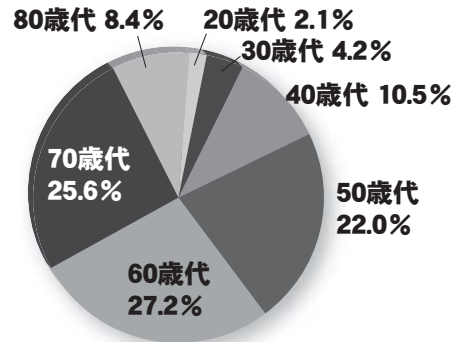
1 雪をかくオーガと投雪するシュートに巻き込まれての事故が大半。雪の詰まりを取るときは、エンジンを止める。これを怠ってはいけない

2 除雪中の速度は中ぐらいで十分。高速での走行は、転倒やエ

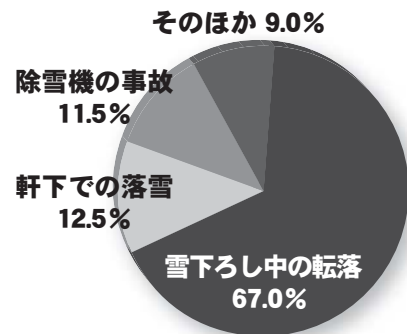
ンジに負担をかけることで故障の原因ともなる。オーガの回転も同様に急激に上げないこと

3 冬場の使用が終わったら、配線を外しておくともバッテリーは長持ちする

雪害の人的被害に占める年齢別の割合



雪害の人的被害に占める原因の割合



■対象地域／置賜3市5町 ■対象期間／平成17年度～平成20年度／
■人的被害報告人数／191名
■データ提供／置賜総合支庁総務企画部総務課

EXPERT INTERVIEW

Interview



渡部サイクル店主 渡部 義郎さん

Watanabe
Yoshiro

わたなべ・よしろう◎1940年3月、小白川生まれ。自転車やバイクのほか除雪機の販売・修理を手がける。自分が売った機械で事故が起きないようにアドバイスとメンテナンスを重視する。趣味は山菜取り。手ノ子在住

除雪機は「危険なもの」という認識を

【積雪前に敷地を片付けておく】

皆さんが購入される除雪機は年々大型化しているようです。初めから除雪機は「便利」だけではなく、「危険なもの」という認識が大切です。

使用前の準備として忘れがちなのが、敷地内を片付けておくことです。障害物のあるところにはポールなどの目印を立て、ごみなどはしっかり拾っておきます。長靴や空き缶などを巻き込んで除雪機を壊してしまうケースが結構多いのです。1回の修理で何万円もの部品を買い直さなければならない事態になります。

【べた雪は詰まりやすいので注意】

飯豊町は、べた雪が多い土地柄です。べた雪は除雪機に詰まりやすいですから、取り除くときエンジンはしっかり切ってください。皆さんわかっていることなのですが、つい時間を惜しんで怠ってしまうようです。どうしても作業は早朝になり、忙しい時間帯ですので、急ぐ気持ちはわかるのですが、除雪機を使うときは時間の余裕は必ず必要です。

【除雪機にも限界がある】

除雪機にも限界はあります。軒下にたまった雪を飛ばす場合、固くて高さがあるときは、スコップで崩してから除雪機を使用してください。除雪機は高額なものです。大切に安全に使いましょう。

町の元気は、住んでいる人の笑顔から生まれる

輝く ^{びと}いいで人、 輝く ^{びと}いいで人、



萩生

宇津木啓子さん 達男さん夫妻

Utsugi Keiko & Tatsuo

◎profile

うつぎ・けいこ◎1948年11月、萩生生まれ。88年から民生委員となる。町民生委員・児童委員協議会女性部長、同協議会理事を歴任。現在は、町社会福祉協議会理事、いいで福祉会評議員も務める。趣味は読書と畑仕事
うつぎ・たつお◎1943年11月、新潟県津南町生まれ。農業。高野・寺分部落長

全国社会福祉協議会会長表彰 県民福祉大会県知事表彰・感謝状

20年間地域の民生委員として活躍 大きかった夫の支え

11月13日、山形県県民会館で開催された県民福祉大会で、宇津木啓子さんが20年間の民生委員としての功績が称えられ、吉村美栄子県知事から表彰状が授与されました。さらに長年に渡り活動を支えてきた夫の達男さんには感謝状が贈られました。

啓子さんが民生委員になったのは、40歳のとき。それまでの地区の民生委員は、男性だけでした。初めての女性の民生委員ということで、当初は独り暮らしの高齢者宅を訪れると怪訝な顔をされ、特に男性からは返事もしてもらえなかったそうです。また、「人様の家庭のことに踏み込んでよいものか」と、迷うことも多かったといいます。

それでも持ち前の責任感と達男さんの励ましもあって20年間も長きに渡って務め、現在も高齢者世帯の見回りや会食サービスのボランティア、母子世帯の相談など忙しい毎日を送っています。「これまでやってこれたのは、地域の皆様のご協力と家族の理解があったおかげです」と啓子さんは感謝の気持ちを語ります。

さらに、啓子さんは、同月19日にも全国社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。

がんばりの軌跡

sports.music.art

(敬称略)

◆東北地方更正保護委員会委員長表彰

小田俊良(添川)、二瓶たず子(添川)
片桐天山(萩生)

◆山形県少年少女俳句大会

◇尾花沢市芭蕉・清風歴史資料館賞
大谷部彩(第一小)

◆山形県・県民福祉大会

◇県知事表彰／菅野誠一(中)、鈴木恵

子(高峰)

◇大会会長表彰／元木ヒデ子(手ノ子)、
手ノ子小

◆全国社会福祉協議会会長表彰

菅野誠一(中)

◆置賜社会教育振興会会長表彰

鈴木泉(上原)

◆町総合体育大会

【バレーボール大会】

◇6人制／①萩生②高峰③東部・黒沢

◇9人制／①小白川A②萩生③東部・椿

◇最優秀選手／手塚孝雄(萩生)、船山
真紀(小白川A)

◇優秀選手／小川直之(高峰)、長沼桂
子(萩生)

【卓球大会】

①萩生②椿③中・手ノ子

◇最優秀選手／後藤ちか子(萩生)

◇優秀選手／伊藤香織(椿)

【小学生卓球大会】

◇男子／①後藤敦史(第二小)②安部真人(中津川スポ少)③手塚寛人(同)、
高橋和成(同)

◇女子／①斎藤華南(第一小)②後藤志
帆(第二小)③鈴木翔子(中津川スポ
少)



椿

新野せつ子さん

Nino Setsuko

Profile

いにい・せつこ◎1929年5月、手ノ子生まれ。大正琴や合唱のグループのメンバーとして現役で活躍中。食事は野菜が中心。健康維持のため定期的に町のちびボール運動教室に参加して汗を流す。椿在住

80歳で丈夫な歯が22本 欠かさない歯磨きと定期健診

HAPPY COME COME 8020達成者コンクールとは、「80歳になっても自分の歯を20本以上残して活力ある社会を築こう」という“8020運動”の一環です。山形県と山形県歯科医師会が主催したものです。

町内からは新野せつ子さんが優良表彰を受賞しました。夫からは「おまえの歯磨きはねちっこい」と皮肉られるほど、歯磨きには十分な時間をかけるという新野さん。戦時中は指に塩をつけて磨いていたそうです。

それが効して、80歳の今も22本の歯で食事を楽しみ、栗のお皮も歯で剥くほど丈夫です。

「自分の歯を保つには、丁寧な歯磨きはもちろんのことですが、かかりつけの歯医者さんを

持って、定期的に診てもらってください」と話します。新野さんも半年に1回、どこも悪くなくとも通うそうです。そして歯科医師から歯磨きのアドバイスをもらい、忠実に守るようにしています。

このコンクールに申し込んでくれたのは、実は長井市内のかかりつけの歯科医院でした。「ある日突然自宅に表彰状が届いてびっくりしました。早速それを持って先生に報告すると、歯科衛生士さん全員を集めて一緒に記念写真を撮ってくださいました」と新野さんはうれしそうに教えてくれました。

そのとき笑みからこぼれた白い歯が、とても印象的でした。

学校安全優良学校・置賜地区衛生組織連絡協議会会長表彰

全児童ががんばって取り組む 「あいさつ」と「ボランティア」

校内にはいつも「おはようございます」「こんにちは」とすれ違うお客様に対して、児童たちの元気な声が響きます。今年度、第一小は「あいさつ」を学校の重点項目に掲げてきました。その活動の効果が、安全教育や校内・校区での安全にもつながっていると評価され、山形県教育委員会から「学校安全優良学校」として表彰されました。

さらに第一小では、活動の重点にボランティアもあります。特に児童たちが家庭から持参する白色トレイ回収の取り組みは、地域の衛生活動に貢献していると評価され、置賜地区衛生組織連絡協議会から表彰を受けました。白色トレイの回収は「萩生地区ごみゼロアクションプラン」

が開始した昨年7月から始まり、事業が終了した現在も続けられています。

これらの活動を中心になって取り組んでいるボランティア委員長の関晃紀さん(6年)と副委員長の大法渚さん(同)は「環境活動はそのほかにも空き缶回収での車椅子の寄付やお年寄りの方へ千羽鶴のプレゼントなどもしています。これからも第一小の伝統として、あいさつとボランティアをがんばりたいです」と話してくださいました。

また、大道寺高明校長は、「同時期に2つの表彰は本校にとって励みになります。地域と家庭の皆さんのご協力のおかげだと感謝しています」と受賞の喜びを話してくださいました。



第一小学校

Daiichi elementary school

Profile

児童数193名。大道寺高明校長。萩生小、中小、黒沢小が統合し、73年現在地に創立。求める子ども像は「徳・体・知・愛郷心」。今年度は「4つの誇り」としてあいさつ・そうじ・ボランティア・うたごえ活動に取り組んでいる

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課総務情報室まで ☎72-2111内線224



飯豊中学校吹奏楽部定期演奏会

29名の心を一つにして

11月8日、町民総合センター「あ〜す」で飯豊中吹奏楽部定期演奏会が開かれました。演奏に先立ち、部長で3年生の島貫秀明さんが「たった1人の3年生でしたが、先生方と保護者の皆さんの支え、そして部員29名のがんばりのおかげで伝統を守り抜くことができました」とあいさつ。県大会で金賞を受賞した曲の演奏をはじめ、合唱、アンサンブルなどを披露し、会場から大きな拍手が送られていました。

なかつがわ農家民宿組合「農家民宿祭り」

農家民宿が合同でおもてなし



11月10日と11日にかけて、中津川地区で農家民宿祭りが行われました。東京都など県外から21名のお客様が参加。なかつがわ農家民宿組合に所属する農家民宿8軒が合同で“おもてなし”をしました。初日の夜の交流会では、10品目以上の手作り郷土料理が次々と並べられ、お客様は大満足。伊藤信子組合長(岩倉)は「これからも中津川でしかできないオンリーワンの農家民宿を目指します」とあいさつされました。

手ノ子幼稚園とさわやかクラブ交流会

喜劇で交通安全を学ぶ



11月10日、西部地区公民館で手ノ子幼稚園と西部地区の女性でつくる「さわやかクラブ」の交流会がありました。園児と会員約40名が参加し、交通安全について学びました。講師は、長井警察署鈴木さよ交通係長率いる「さよ一座」。置賜弁を交えたコミカルな芝居で、自転車の乗り方と夜間の歩行の注意点などを呼びかけました。会場は終始笑い声に包まれ、園児も大人も楽しく交通安全を学び、交流を深めました。



自主防災組織推進セミナー

被災の経験を防災活動に生かす

11月19日、町民総合センター「あ～す」で自主防災組織推進セミナーが行われました。地域の防災意識の向上を目的に、町と県が合同で主催。町内の自主防災組織や消防団員など約100名が参加しました。講師は、中越地震を経験した小千谷市自主防災組織連絡協議会の風間久司会長。風間氏は「自分たちで避難所を設置したら必ず行政に報告すること。そうしない救援は届かない」などとアドバイス。参加者は、自然災害の脅威と日ごろの防災活動の大切さを学びました。

食生活改善推進員連絡協議会ヘルスサポーター事業

栄養の大切さ、料理の楽しさ



11月12日と30日に、食生活改善推進員連絡協議会（中村文子会長・手ノ子）の方々が、飯豊中1年生（66名）を対象に食育教室を行いました。同会が、子どもたちの朝食の欠食を防ごうと、4年前から始めているものです。会員の方が教壇に立ち、栄養バランスや肥満の原因などについて指導。その後、生徒たちと調理実習を行い、火の扱いや包丁の使い方など基本的なことを一つひとつ丁寧に指導していました。

認知症サポーター構成講座

町民同士が支え合う社会を



11月17日、飯豊少年自然の家で、認知症サポーター養成講座が開かれ、各地区の老人クラブ役員など約20名が受講しました。目的は、認知症への理解を深め、地域ぐるみで支える社会を目指すこと。講義の一つとして、町地域包括支援センターと町社会福祉協議会の職員が、認知症に関する寸劇を披露。認知症の方へは「『ここにきてみて』、『座ってみて』と一つずつ分けて声がけすることが大切」などと指導がありました。



どぶろく新酒発表会
（いいで旅館）



めざみの里音楽祭
（あ～す）



消費生活講座
（中公民館）

直伝おふくろの味

手軽にできる中国の家庭料理
魚のすり身団子蒸し

【材料】（2人分）

◇サバ	半身 $\frac{1}{3}$
◇生タラ	1切れ
◇豚ひき肉	50g
◇ニンジン	中1本
◇シヨウガ	20g
◇ネギ	30g
◇グリーンピース	適量
◇卵	$\frac{1}{2}$ 個
◇油	大さじ1杯
◇片栗粉	小さじ1杯
◇しょうゆ	大さじ1杯
◇だし汁	100cc
◇コシヨウ	適量

【作り方】

- ① サバ、生タラは皮をむいて、身を包丁でたたく
- ② ニンジンは、薄切りを16枚つくり、半分は型抜きする
- ③ ②で残ったニンジンをすりおろす。ネギとシヨウガはみじん切りにする
- ④ ①と③を混ぜ合わせ、さらにたたく
- ⑤ ④に豚ひき肉、卵、油を混ぜ合わせ、スプーンで8等分にすくい分けて、薄切りにしたニンジンにのせ、型抜きしたものを上げる
- ⑥ ⑤を蒸し器で8〜10分ほど蒸す
- ⑦ だし汁にしょうゆ、コシヨウを入れてひと煮立ちさせ、水溶性片栗粉でとろみをつける
- ⑧ 器に⑥を盛り、⑦をかけ、グリーンピースで飾って出来上がり

魚嫌いのお子様にお試しください



中地区
食生活改善推進員
舟山美佳さん

この料理は、私の故郷、中国遼寧省の家庭料理で、母から教わったものですね。お客様がいらつしやったときなどにお出ししていた一品です。

たっぷりの魚と野菜を使っていますので栄養満点です。シヨウガの風味で魚の生臭さはなく、見た目もわかりませんから、魚嫌いのお子様を試してみたいかがでしょうか。

料理のポイントは、魚と野菜は「すり」ではなく、包丁を使って「たたく」ということです。そのことで素材の味をしっかり引き出すことができず。魚は、アジなどほかの魚でも問題ありません。ただし、骨を抜くのを忘れないでください。

食生活改善推進員になって二年目になります。これからも皆さんに教わりながら、町の郷土料理の勉強にもがんばりたいと思っています。



こどもみらい館の予定表
(12月・1月の日程)

- 12月17日(木) 10:30～ クリスマス会(要申込)
- 24日(木) 10:30～ おしゃべり会
- 1月6日(水) 10:30～ あそびの広場
- 8日(金) 10:30～ だんご飾り
- 13日(水) 10:30～ おはなし広場
- 16日(土) 10:30～ 音楽鑑賞・マリンバ演奏



クリスマス会

クリスマスソングを歌って、踊ります。また親子でクッキングも開催。サンタさんに会えるかも!?

年末年始の休館日は12月27日(日)から1月4日(月)までです。

episode

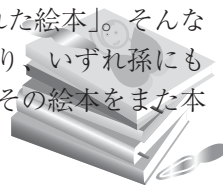
子育て応援
kosodate
ouendan 談

優しさを育む本の読み聞かせ
「大切にしたい絵本」

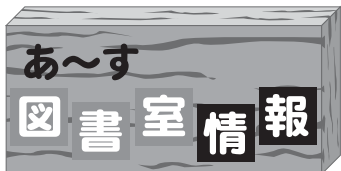
本の読み聞かせは、夜の親子コミュニケーション。親は、眠気と戦いながら絵本の活字を追う。「次はこれ!」とせがむ息子の目はまださえている様子。

成人した息子が、ある日ふと本棚から一冊の絵本を手にして「オレこの本大好きだったんだよな」と懐かしんでいた。何度も繰り返し読まれたせいで、その本はほかのものよりもずいぶん色あせ、テープで補強なんかもしてある。私の頭をよぎるのは、幼かった息子を抱っこして声を変えて読んでいた、一緒に楽しんだ日々のこと。

「この子の優しさを育ててくれた絵本」。そんな感謝の気持ちと愛着がわき上がり、いずれ孫にも読む日が来るかもと、色あせたその絵本をまた本棚に戻すのでした。



- 役場教育文化課子育て支援室 ☎72-2111内線160・163
- こどもみらい館 ☎72-3336



今月のおすすめ図書

児童図書

「サラちゃんとおおきなあかいバス」

アンナ・ウォーカー/絵 ジェーン・ゴドウィン/文 光村教育図書

サラちゃんは学校のバスが苦手。お姉ちゃんは友達と座ってしまうし、特等席にも座れない。ところがある日、お姉ちゃんがお休みして、ひとりバスに乗ることに…。



児童図書

「とっておきの詩」

村上しいこ/作 市居みか/絵 PHP研究所

冬休みに詩を書いてくる宿題。ずっと考えて、今日ひとつできたけど、ええことない言われてポツや。けっこう、おもしろいと思ったけど。あーあ、わからん。どうしよう？



一般図書

「小太郎の左腕」

和田竜/著 小学館

1556年、勢力圏を拡大し続ける戸沢家、児玉家は開戦を避けられない状態にあった。後に両陣営の命運を握ることになる少年・小太郎のことなど、知る由もなかった…。『STORY BOX』連載に書き下ろしを加え単行本化。



一般図書

「家事の花道一きれいに暮らす12か月」

近藤典子/著 朝日新聞出版

4月はクローゼット、6月はカビ対策、8月は玄関、9月と10月はキッチンなど、月ごとに家のどこをどう片付けたらいいのかを暮らしのプロが具体的に伝授。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 年末年始の休館日は、12月28日(月)～1月4日(月)までです
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

ルーエッセー 校長室便り

「健康づくりは人づくり」

第二小学校 原田榮藏校長

Profile

はらだ・えいぞう
1952年8月、白鷹町生まれ。
第一小学校教頭、川西町吉島小学校長などを経て07年4月より当校に着任。趣味は写真。教育者としてのモットーは、「子どもと共に在る」。子どもの成長を通して、自分の教師としての成長もあると考えている。白鷹町在住



昨年度、本校は山形県教育委員会より健康推進学校最優秀校、日本学校保健会より健康教育推進学校優良校の受賞の栄に浴した。

肥満や生活習慣病傾向の子どもたちが増加しているという全国的な実態、本校においても決して例外ではないという認識に立ち、自ら学び健康な生き方をつくる子どもの育成を目指しての学校・家庭・地域が一体となった活動が認められたものである。



健康な生活につながる生活習慣づくりや健康な体をつくる栄養のバランスのとれた食事の大切さなど自らつくる健康生活について学んできた。

これらの活動は米沢女子短大の協力や町をあげての運動として進めてきたものである。併せて、山形大学のご指導のもと体力向上プログラム開発を進め子ども自らが体力づくりに取り組む実践にも力を入れてきた。

また、児童会委員会活動でのバランスのとれた『大好き朝ごはん作り』の主體的な取り組みや、家庭やPTAでの親子のコミュニケーションを大切にしながらの『早寝・早起き・朝ごはん』運動などの実践活動を進めてきた。

こうした地域ぐるみの活動は子どもたちの肥満の改善や体力・運動能力の向上として成果が表れている。

今後とも、「健康づくりは人づくり」を合言葉に、自ら健康な生き方をつくる子どもの育成に努めていきたい。

連載

随想

町長の目と歩き

⑨

後藤 幸平

「十二月の窓の向こうに」

雪国の師走にしては、穏やかな日和である。丘の上に立つ役場の窓からは、松、檜、樺、桜、百日紅や屋敷林の杉などが冬の陽射しに身を任せている姿を見渡すことができる。

駅前から町民センター「あぐす」辺りまで住宅の町並みが続いており、白川流域に広がる田園の向こうには奥羽山脈が雲を抱いて屹立する。

一見のどかな窓外の風景だがそこには人々の暮らしがあり人生がある。町は充分に住民の声を拾っているだろうか、町民の期待や要望にこたえているだろうか、そして自分は町長としての職責を果たしているだろうかこの一年を振り返るのである。

十二月、それは私にとつては特別な月である。いまから四十一年前の昭和四十三年十二月二十三日、高校三年生の冬、父との別れがあった。あの時も病院の一室で窓の外を眺めていた。夜明けの薄明かりの中にいつの間にか初雪が一面に積もっていた情景を今も忘れることはない。あの時から、それまでとはまったく

違った自分の歩みが始まったとの思いが強い。

両親や家族の愛情に包まれて将来を安心して語ることができた自分と何もかもが一身にふりかかり一人の男子として家族を守る立場となった十七歳の自分。それまで父がいた横座に座ったときの不安と寂しさと孤独感。この峠を越すことができるならもつと強くなれる、大きく逞しくなつて笑つて過去を振り返る時がいつか来るはずだと歯を食いしばった高校三年の十二月である。

先月から公立置賜総合病院の管理者を拝命することになった。地域医療の課題は数多く、その課題解決は緊急の責務ではあるものの、過去の自分のように病院の窓から不安を抱えて明日を煩う多くの人々の存在を忘れてはならないとしみじみ思う。

生まれ、成長し老いて、時に病み、人生を全うする生老病死の四苦、それを救うのは「心」以外のものではない。「やさしい心のまちづくり」こそが飯豊のまちづくりである。

Let's go skiing

手ノ子スキー場

□営業期間

12月26日(土)～3月7日(日)

□営業時間

①昼間／土・日曜日・祝日

9:00～16:30

平日は、学校スキー授業日のみ営業

②ナイター／火・木・金・土曜日

17:30～21:00

□問合せ先

手ノ子スキー場 TEL75-2811

役場教育文化課生涯学習振興室

TEL72-2111内線160、162



冬の運動不足解消に最適！
町内だから仕事帰りも立ち寄れる
手ノ子スキー場 26日(土) オープン

安全に楽しく手ノ子スキー場 Q&A

Q 小さい子どもを連れて行きたいのですが、年齢制限はありますか？

A 年齢制限はありませんが、危険防止のため必ず保護者の方の同伴をお願いします。

Q ソリ遊びをしてもいいですか？

A できますが、安全管理上、従業員の指示に従ってソリ専用のコースをお願いします。また保護者の方は、小さいお子様から目を離さないようにお願いします。

Q 子どもにスキーを教えてくれる人はいますか？

A スキースクールはありませんが、1月10日(日)から2月7日(日)まで

年中児から小学校2年生を対象に親子スキー教室を開催します(25組限定)。詳しくは、役場教育文化課生涯学習振興室までお問い合わせください。

Q ロッジで食事はできますか？

A 食堂がございますのでご利用ください。メニューはラーメン類、丼ぶり類、カレーライスなどです。ただし平日は営業していませんのでご注意ください。

Q リフトの安全管理はどうなっていますか？

A 専門の業者による定期点検を行っています。また、毎日始業前点検を行い安全運行を心がけています。

イベント情報

□12月26日(土) スキー場開き
回数券半額販売など

□1月31日(日) スキー場祭り
豚汁振る舞いとお楽しみ抽選会

□2月14日(日) 町スキー大会

□毎月第3日曜日 スキー子どもの日
中学生以下、日中リフト無料

リフト料金

シュレップリフト

(単位：円)

券種	一般	中学生以下	備考
回数券	1,100	600	昼夜共通
1日券	2,100	1,200	
ナイター券	1,200	700	
シーズン券	16,000	8,000	

※団体割引あり

簡易リフト

(単位：円)

券種	一般	中学生以下	備考
1日券	500	300	

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

ふるさと奨学ローン
生活応援ローン

【ふるさと奨学ローン】

卒業後、県内に就職されますと元金200万円を限度に年1%の利子補給を受けることができる教育ローン制度です。

- ◆対象／大学・短大・高校・専門学校
の学資金、住宅費、生活資金など
- ◆融資限度額／1000万円まで
- ◆融資期間／10年以内
- ◆金利（固定金利・保証料込み）
5年…年2.70% 7年…年3.05%
10年…年3.35%
- ※在学期間中は、年1.80%（固定金利・保証料込み）の特別金利と最小限の返済額で返済できます

【生活応援ローン】

町と労働金庫が協力して低利で融資する制度です。

- ◆対象者／会社や商店に1年以上お勤めの方で、労働組合がない、または職場に融資制度のない方
- ◆利用対象／自動車・除雪機購入、冠婚葬祭費、生活資金全般に利用可能
- ◆融資額／150万円以内
- ◆融資期間／7年以内
- ◆金利／年2.0%（固定金利）
- ◆保証料／年0.3%
- ※一定の条件のもとに町の保証料補給制度があります
- ◆申込・問合せ先
東北労働金庫長井支店☎84-1100

にっぽん

日本年金機構が
1月1日からスタート

社会保険庁が廃止され、新たに「日本年金機構」がスタートします。

- 現在あるお近くの社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。
- 日本年金機構の設立に伴い、国民の皆様は何らかの手続きをしていただくことは一切ございませんので、ご安心ください。

◆問合せ先

米沢社会保険事務所☎0238-22-4220または役場住民税務課住民室☎72-2111内線120、123

新規就農者を支援します

新規就農条件整備支援事業

- ◆事業内容／平成22年3月までに営農を開始する40歳から65歳未満の新規就農者の方を対象に機械・施設の導入に対して助成金を支給します
- ◆助成額／事業費の3分の1以内（上限200万円）
- ◆募集期間／12月25日(金)まで
- ※認定就農者になっていただくなどの要件があります
- ◆問合せ先
役場産業振興課農地管理室☎72-2111内線267または(財)やまがた農業支援センター☎023-641-1117

公立置賜総合病院から
来院に関してのお願い

「インフルエンザでは？」と来院される方が集中し、重篤な患者さんの治療に影響が出ています。お近くの医院、病院、診療所で検査、治療、投薬を受けてくださいますようご協力をお願いします。

①平日の日中

お近くの医院・病院・診療所へお電話の上、受診ください

②休日の日中

長井西置賜休日診療所☎84-5799

※夜間、症状が落ち着いていれば、翌日の日中にお近くの医療機関で受診ください

◆問合せ先／公立置賜総合病院医事課☎0238-46-5000

めざまの里書初め大会
参加者募集のお知らせ

大人から子どもまで、また町外の方も、誰でも参加できます。書初めで志を新たに新年を迎えませんか。

◆日時／1月2日(土) 10:00～

◆場所／めざまの里観光物産館

◆持ち物／書道道具・新聞紙・おしぼり

◆参加費／300円

◆申込方法

①小中学校の方は各学校へ

②一般の方は下記まで電話で申し込み

◆申込締切／12月18日(金)

◆申込・問合せ先

めざまの里観光物産館☎86-3939

役場窓口延長サービスについて

- ◇窓口延長日／月曜日、金曜日の週2回（要予約）
- ◇予約の受付期間／当日の午後1時まで（受付は1週間前から）
- ◇窓口延長時間／午後6時30分まで
- ◇予約先／役場住民税務課☎72-2111住民室・税務室・納税支援室

◇主な取り扱い業務

住民票・戸籍謄抄本・印鑑証明の交付、転入・転居・転出届け、社会保険・厚生年金の加入・離脱、各種医療証の発行、国民年金受給申請、納税相談など
※予約の際に、取り扱いの確認をお願いします

戸籍の窓

(11月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所	氏名
(添 川 高 橋 勝 さん 長 井 市 樋 口 智 子さん)	
(椿 堀 江 守 弘 さん 福 島 市 櫻 井 優 子さん)	
(手ノ子 尾 形 誠 さん 南 陽 市 福 田 真 美 さん)	

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
萩生 佐 藤 楓 ちゃん	(智 昭 百 合)	
中 舟 山 結 愛 ちゃん	(新 也 美 穂)	
萩生 石 川 莉 菜 ちゃん	(朋 幸 奈 穂 美)	
手ノ子 宇津木 莉 杏 ちゃん	(高 近 幸 子)	
萩生 木 村 友 奏 くん	(康 之 沙 智)	
椿 長谷川 心 暖 ちゃん	(恭 大 香 織)	

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
中 中北 渡 部 孝 吉 さん		84
添川 上代 二 瓶 四郎次 さん		92
小白川 上郷 佐 原 貞 夫 さん		73
添川 上代 富 永 オキチ さん		75
手ノ子 町上 櫻 井 登 忍 さん		94
萩生 中北 後 藤 政 實 さん		97
萩生 町上 宇津木 四 郎 さん		81
添川 (めい) 安 部 も よ さん		78
添川 (めい) 富 永 忍 き さん		88
添川 昭和 横 山 豊 司 さん		81
手ノ子 町下 齋 藤 正 一 さん		92
椿 財津 長 沼 つ ね さん		86

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

11月分 () 内は対前月比	
世帯数	2,398 (-2) 転入 10
人	男 4,040 (-9) 転出 20
	女 4,285 (-10) 出生 6
口 計	8,325 (-19) 死亡 16

「日本で最も美しい村」連合
ロゴマークをご利用ください



町が加盟するNPO法人「日本で最も美しい村」連合のロゴマークは、町内事業者の方でも、連合の準会員となって年会費を納めることで使用が可能になります。連合のブランド力を商品や加工品、農産物などの販売促進に活用してみませんか。詳細は下記まで。

◆問合せ先/役場総務企画課総合政策室 ☎72-2111内線227・228

地上デジタル放送に向けた
試験電波発信について

2011年7月からの地上デジタルテレビ放送切り替えに向けて、町内では飯豊局と中津川局が12月28日(月)に開局される予定です。現在、それぞれの局からNHKと民放4局の試験電波が発信されています。ご覧いただくには、受信チューナーまたは対応型のテレビが必要になります。詳細は下記までお問い合わせください。

◆問合せ先/総務省地デジコールセンター ☎0570-07-0101

年末年始の
ごみの出し方について

ごみの持ち込み受け入れについて

長井・千代田クリーンセンターでは年末に出る家庭ごみの持ち込みを受け付けます。

◆日時/12月29日(火) 9:00~16:00 ※12:00~13:00を除く

◆ごみの種類/可燃・不燃・大型ごみ・犬猫などのペットの死体

※家電リサイクル法対象品・タイヤ・農業用ビニールなどについては持込はできません

◆料金/10*₀につき150円 (犬猫などの死体は、1体2,000円)

◆利用方法

- 可燃・不燃に分別してください。
- 指定袋ではなく紙袋や箱、ビニール袋でも可能です。
- 古紙・缶・布・ペットボトルなどは分別してできるだけ資源ごみとして収集所に出してください。



長井クリーンセンター



千代田クリーンセンター

◆その他

- 当日は混雑が予想されます。平日も同じ時間帯で受け付けていますので計画的に搬入されるようご協力をお願いします。
- クリーンセンターは、12月30日(水)~1月3日(日)まで休みとなります。

年末年始のごみ収集について

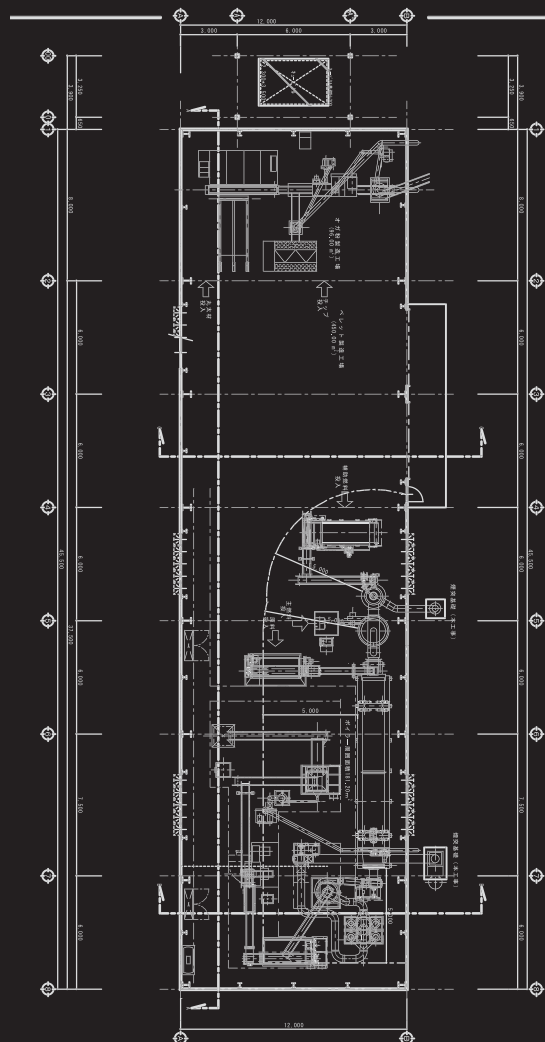
12月30日(水)~1月3日(日)までごみ収集は休みとなりますので収集所には出さないでください。ごみカレンダー記載のとおり、1月4日(月)から開始となりますのでご協力をお願いします。

問合せ先

- 長井クリーンセンター ☎84-6911
- 千代田クリーンセンター(高島町) ☎0238-57-4004
- 役場住民税務課生活環境室 ☎72-2111内線132

◇除雪にかかわる方々へのインタビューを通してあらためて、心に余裕を持つことの大切さを実感しました。除雪機の手入れ、冬道運転などは「あせらずゆっくり」が無事故につながるのだと、▽今年一年は、取材と締め切りを追い追われ毎日が「師走」のよう。いつも編集に時間の余裕がなく、つたない広報を町民の皆さんへ提供してしまったのではないかと反省しています。▽あせって良い結果は出ません。二〇一〇年は、町内の現場の声をじっくり伺い、生活情報紙としての役割を十分に果たしていきたいと気持ちを新たにしています。(横山)





日本一の森林資源が地域にエネルギーを起こす 飯豊町バイオマス製造施設 稼働開始

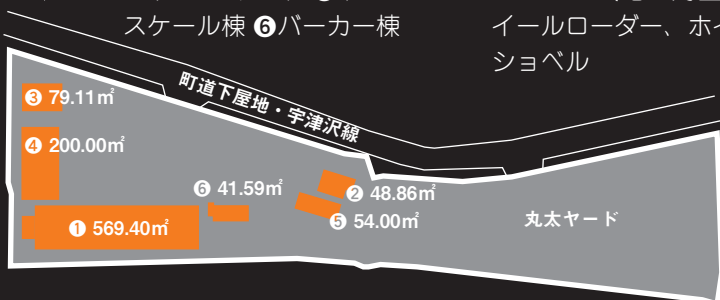
11月24日、町が建設を進めてきた飯豊町バイオマス製造施設が中津川地区に完成した。町の豊かな森林資源を有効活用し、木質ペレットとおが粉を生産する。灯油や重油に代わる新たな燃料として循環型社会の形成と地球温暖化防止を目指す。

施設の概要

- ◆所在地／大字宇津沢588
- ◆施設敷地面積／7,790㎡
- ◆施設／①製作工場棟 ②管理棟 ③製品保管庫 ④チップストックヤード ⑤トラックスケール棟 ⑥パーカー棟

- ◆機械設備／木質ペレット製造機械設備、オガ粉製造機械設備、木材粉碎機（自走式）、パーカー（皮剥機）、トラックスケール（地上薄型式）、ホイールローダー、ホイール型ショベル

- ◆事業費／3億4,500万円
うち地域バイオマス利活用交付金1億2,300万円



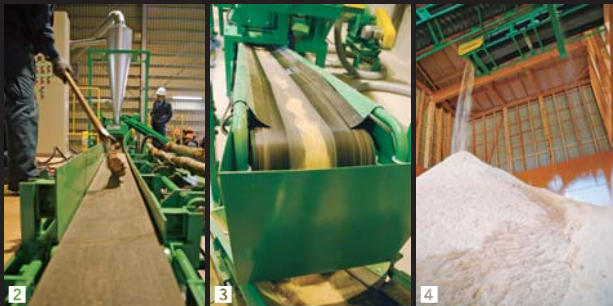
指定管理者／中津川バイオマス(株)
設立／平成21年4月1日
資本金／1,000万円
代表取締役／鈴木良則
連絡先／TEL87-0111



施設の設備



1



2

3

4



5

6



7

- 1 飯豊町バイオマス製造施設(ショベル機の奥が製作工場棟)
 2 3 4 オガ粉製造機械設備。製造能力は1時間当たり5m³。オガ粉は木質ペレットの原料やキノコ菌床用として供給される
 5 木質ペレット製造設備。製造能力は1時間当たり300kg。白川ダムから出た流木を燃料として稼動することができる
 6 7 パーカー(皮剥機)。太い丸太の皮も瞬時に剥く。皮なしのおが粉への注文に対応できるよう整備された

森林荒廃と温暖化問題の中で

中津川財産区の森林面積は、約一万一千畝。財産区としては、全国一の広大さを誇る。しかし、近年は、山村の高齢化や林業の衰退などで、荒廃が懸念されてきた。

また、地球規模では、人類共通の課題として二酸化炭素排出による地球温暖化が問題となっている。

この二つの大きな課題を同時に解決することを目的に、十一月二十四日、中津川地区に「飯豊町バイオマス製造施設」が完成した。バイオマスとは、「再生可能な生物由来の有機物質(化石燃料を除く)」を指す言葉。私たちの身の

「里山再生」という地域の期待を背負い、今、産声を上げた

周りにある木屑、家畜の糞尿、下水の汚泥などがそれに当てはまる。

当施設は、特にナラやブナなど中津川財産区に豊富な森林資源を活用する。切り出された木材は木質ペレットに加工し、町内外の各家庭にストーブ燃料として供給する。また製造過程で作られるおが粉は、きのこの菌床用としても販売。このような経済活動が、雇用を創出して地域が活性化されると共に、森林に人が入ることで荒廃の抑制につながると期待されている。

木質ペレットの燃焼による二酸化炭素の排出は、木の成長の中で再吸収されるとされ、地球温暖化

を防止する再生可能なクリーンエネルギーに位置づけられている。

循環型社会を目指す中核施設

当施設は、平成十九年度に策定された「バイオマスタウン構想いので」に基づき、町の循環型社会をつくる中核施設として建てられたものである。

運営を担うのは、地元住民が立ち上げた中津川バイオマス株式会社(鈴木良則代表取締役)。木質ペレットは年間四百トン、おが粉は三千万立方メートルの製造を目指す。「里山再生」という地域の大きな期待を背負い、今、飯豊町バイオマス製造施設が産声を上げた。

町内産木質ペレットの特徴

広葉樹が原料だから高品質

飯豊町バイオマス製造施設で作られる木質ペレットは、中津川財産区の森林の植生を生かし、ナラやブナといった広葉樹が原料となる。広葉樹は燃料として高品質とされている。その理由は、硬質なため燃焼カロリーが高く、灰が少ないことにある。

町では現在、普及を進めるため木質ペレットストーブの導入費の補助を行っている(上限10万円)。申し込みや相談は下記まで。

◆問合せ先/役場産業振興課農林整備室
 TEL72-2111内線270・271



INTERVIEW

中津川地区の新たな産業の中核を担いたい

中津川バイオマス(株) 代表取締役
鈴木良則さん(白川)



私たちが会社を立ち上げた理由は、地元の豊かな森林資源を生かして、雇用を創出し、中津川の「限界集落」の危機を脱することです。生産された良質なおが粉は、地元の農産物生産に活用してもらい、産業振興に役立ちたいと考えています。この施設が、中津川の新たな産業の中核になれるように社員一同がんばっていきます。

【入選作品】



ぜんまい干し

(撮影場所／中津川地内)

写真は、平成20年度に開催されました「未来につなぐいいでフォトコンテスト」で入賞された作品です。

撮影者

管野千代子さん (福島県浪江町)

テレビの花笠作りの映像を見て、中津川に行きました。どの人も親切に道を教えてくれ、揚げ句にお茶のもてなしで感激しました。未来につなぐ飯豊の文化は人々のぬくもりだと思います。

この度は賞をいただき本当にありがとうございました。

写真家 佐藤秀明先生の講評

とてもいい作品なのですが、本来、ぜんまい干しというのはとても面倒な作業ですね。題名がぜんまい干しというのであれば、一心不乱に作業しているところではなくてはいけません。でも、それを作品にするにはとても高度な技術が必要です。ですから「ぜんまい干しの合間に」というような題名が適切かと思われます。笑ってもらったんですか？

